

ひらしば

令和6年度 第2号
発行 平芝自治区
編集 広報部
TEL/FAX 0565-33-3475

自然災害への備えについての想い…区長より

早いもので今年1月1日の能登半島地震発生から半年が過ぎました。いつ起こるかわからない自然災害に対して、「安全」「安心」に暮らしていただくことを念頭に、災害への備えについて私の想いをお伝えします。昨年是一年間、「1000年に一度の水害」に関して全世帯にアンケートを実施し、同水害で水没が予測されている、3丁目、6丁目、7丁目の全世帯の避難場所及び避難ルートを決定し、周知徹底を図りました。その時点では地震に関してはあまり注目をしていませんでしたが、1月に能登半島地震が発生したことから、本年は地震についての対応を考えることにしました。世間では「南海トラフ地震」について取り沙汰されていますが、その際の平芝自治区の震度は「震度6弱から6強」と予想されています。ただ、自治区内は地盤がしっかりしているため、甚大な被害というのは受けにくいと考えています。それよりも、自治区の約5km北に位置する「猿投・境川活断層」が活動を起こした場合、能登半島地震の際の輪島市や珠洲市のように「震度7」の地震が発生するのではと危惧しています。もちろん地震はいつ起こるか誰も予想はできません。従って自治区としては、区民の皆さんに対して「家屋倒壊防止」「家具転倒防止」「漏電による火災防止」「初期消火」等の事前準備を行っていただきたいと思います。以上のことを念頭に置いて、8月～9月頃を目途に「防災体制の再構築」や「防災マップおよび防災カルテの発行」等を予定しています。防災活動へのご協力をお願い致します。

防災委員による防災訓練と防災体験会

5月19日（日）に防災訓練を実施し、自治区防災委員約40名が参加されました。当日はあいにくの雨であったため、区民会館内にて、北消防署消防士長の松井様のご指導で人命救助の訓練を行いました。倒れている人を見かけた際の救助の手順としては、最初に救急車の手配、周りに人がいればAEDを探してもらい、倒れている人の肩を叩きながら声掛けをする。もし呼吸をしていないようであれば心臓マッサージを行い、AEDが届いたら装置の指示に従って処置を進めるといった手順であることを学びました。

また、6月13日（木）及び16日（日）の両日、豊田市消防本部において防災委員が参加して防災体験会を実施しました。今回の体験会は、特に「震度7」の本震の後に余震が発生する中、防災活動や支援活動が可能かどうかを判断するため、「震度3から5強の地震体験」を、また火災時を想定した「消火体験」及び「煙脱出体験」を実施しました。体験後、参加者に余震時の活動可否についてのアンケートを行いました。その結果を元に今後策定予定の防災活動タイムラインに反映し、区民の皆さんにお知らせする予定です。



平芝自治区ホームページ（HP）開設について

現在自治区より区民の皆さんへ行っている情報発信・伝達は、毎月の回覧および配布物です。しかしながら、それだけでは情報をタイムリーに発信・伝達ができているとは考えていません。そこで現在、自治区ではHPの開設準備を行っているところです。これによってより多くの情報をタイムリーに発信・伝達ができるようになると期待しています。具体的な公開日については、準備ができ次第ご連絡いたします。

平芝公園梅収穫祭

5月31日（金）雨上がりの中、平芝公園で梅収穫祭を取り行いました。平芝自治区長、ライオンズクラブ会長ならびに市役所公園管理責任者の方々の挨拶の後、ひまわり学園生徒から来賓の方々に記念品が贈られ、その後、各自思い思いに梅の収穫を始めました。公園管理担当の方によれば、今年は暖冬の影響か梅の実がなるのが早かったとのことでしたが、多くの参加者が梅をたくさん収穫されていました。収穫した梅を持ち帰って、早速梅干しや梅ジュースを作って楽しまれたかと思います。今年は開花が早かったせいで、梅まつりの時には梅が散り始めていたので、来年は「梅まつり」および「梅収穫祭」を早目に開催することを考えています。



崇化館地区ボッチャ大会

6月2日（日）に拳母小学校体育館において「崇化館地区ボッチャ大会」が開催され、平芝自治区からはどんぐり子供会の子供たちが2チーム参加しました。深津会長、ボッチャ協会鈴木会長のご挨拶の後、崇化館地区在住の全国レベルの選手2名による模範試合が行われ、絶妙なコントロール・距離感のショットが披露され、参加16チームの面々はルールを学ぶとともにボッチャの奥深さをしっかりと味わっていました。どんぐり子供会の子供たちも模範試合に負けなくらいの見事なショットを見せるなど、全員でボッチャを楽しんでいました。



ひまわりカフェ+（プラス）開催

5月23日（木）に区民会館において、ひまわり邸および愛知工業大学建築学科主催による「ひまわりカフェ+」が開催されました。自治区内のお年寄り十数名が参加され、認知症予防体操の後、お茶を飲みながらの認知症・介護等心配事の相談などを和気あいあいと行われていました。参加された皆さんが楽しんでいるのを見るにつけ、今後もお年寄りや子供達向けのコミュニティ行事への協力及び自治区内への周知を図っていくことが大切だと感じています。



平芝・平芝前合同夏まつり開催のお知らせ

来る8月3日（土）（雨天の場合は翌4日）妙玄公園において、平芝自治区・平芝前自治区合同による夏まつりを開催いたします。当日は盆踊りを中心に、食べ物や飲み物、子供達向けのゲームや遊びなどを準備して、老若男女問わず皆さんに楽しんでもいただける行事にしたいと、関係者一同鋭意準備を進めています。当日は多くの区民の皆さんにご参加いただき、楽しいひと時を過ごしていただきたいと思います。